

地域の救急医療を支える！

～アンダーパスにより円滑な交通を確保～

踏切による遮断がなくなり、円滑な交通を確保

東武佐野線をアンダーパスで通過させることにより、緊急搬送時間を短縮し地域の医療環境の充実が図られます。

●Before

踏切により発生する渋滞



●After

踏切アンダーパス化で
スムーズな交通を確保



東武佐野線北部から館林市中心部までの移動時間が短縮
開通前 開通後
約10分 ⇒ 約7分30秒（2分30秒短縮）



【効果】緊急搬送時間の短縮

救急医療機関・地域災害拠点病院である館林厚生病院と東武佐野線北部地域のアクセス性を強化!!

円滑な交通により地域の救急医療をサポート!!



館林厚生病院
(第二次救急医療機関)
(地域災害拠点病院)

ストック
効果